

表彰区分	マロニエ建築優良賞	
作品名	下野市庁舎	
所在地	下野市笹原 26	
用途	市庁舎	
建物概要	構造：【庁舎棟】鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造・鉄骨鉄筋コンクリート造）、免震構造 【付属棟】鉄骨造	敷地面積：21,394.07 m ²
	階数：【庁舎棟】地上 4 階 【付属棟】地上 1 階	延べ面積：【庁舎棟】 9,741.52 m ² 【付属棟】 1,049.54 m ²
建築主	栃木県下野市笹原 26 下野市	
設計者	東京都墨田区横綱 2-10-12 株式会社佐藤総合計画	
施工者	埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-10-16 大成・小林・前原特定建設工事共同企業体	
講評	<p>2006年に3町合併により誕生した下野市の新たな行政拠点として建設された新庁舎である。市民が集い、災害に強く、環境に配慮し、市民・活動・交流拠点としての機能を有した施設である。</p> <p>1階市民ロビーは、多様なイベントに使われる市民に開かれたスペースであり、低層部に張り出した曲面の大屋根がつくり出す軒下の空間を介して、前面の市民広場へと繋がっている。ロビーには、ワークショップによるパブリックアートが置かれ、天井には県産材のスギを使用するなど、親しみやすい空間となっている。執務ゾーンでは、セキュリティに配慮し、執務室奥の職員通路を間仕切り収納により確保し、明るい空間をつくり出している。また防災付属棟、自然換気システム、地中熱による空調、太陽光発電など環境に配慮し、防災拠点としての役割を担う。</p> <p>庁舎の企画・設計でのワークショップが、建設後も市民の居場所や活動の場としての機能を発揮し、市民に開かれた行政・交流拠点であり、マロニエ建築優良賞に選考した。</p>	
		